

[米国] USPTO AI出願動向レポート



www.harakenzo.com/jpn/iot_ai



06-6351-4384(代表)



iplaw-osk@harakenzo.com



— 2020年10月27日 米国特許商標庁 (USPTO) 発表 —

・USPTOがAI関連発明の特許出願動向を発表。「設計／制御系」、「知識処理」、「会話」、「AIハードウェア」、「進化的計算」、「自然言語処理」、「機械学習」、「視覚支援」の8要素のうち少なくとも1つの要素を含む出願をAI出願と定義。

・2002年から2018年にかけてAI出願が倍増。2018年、AI出願は全出願の16%、全技術分野の42%に亘る。

■米国におけるAI関連発明の特許出願件数の推移

Figure 2: The volume and share of public AI patent applications, 1976-2018

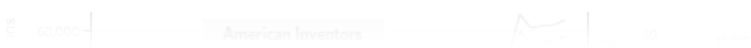


Figure 3: The volume of public AI patent applications by AI component, 1990-2018



” HARA KENZO *more* ” IP Information Delivery Section

■本記事の全文をご希望の方は「記事申込」ボタンをクリック。
(お申し込みの際、本記事の日付・タイトルの入力が必要となります。)

■公式Twitterでは本記事のような当所オリジナル資料の情報を随時ご案内致します。
お気軽にフォローしてください。

■世界中の知財に関する最新トピックスを月一配信！
配信ご希望の方は「ニュースレター配信申込」ボタンをクリック。

※本記事の提供については、利益相反、その他の理由によりご希望に添えない場合もありますこと、ご承知おきください。